

# 国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長:ホルガー・クナーク  
第 2550 地区ガバナー: 森本敬三  
事務所: 〒325-0826 宇都宮市西原町 142  
宇都宮グランドホテル内  
TEL:028-651-2550  
FAX:028-651-2551  
E-mail: [m2550@agate.plala.or.jp](mailto:m2550@agate.plala.or.jp)



会 長: 大島三千三 幹 事: 秋葉秀樹  
事務局長: 株式会社 帝都  
代表取締役: 秋葉秀樹  
〒325-0051 那須塩原市豊町13-9  
TEL:0287-62-3131 FAX:0287-62-5455  
E-mail: [hideki\\_akiba@akibacorp.com](mailto:hideki_akiba@akibacorp.com)  
例 会: 国民の祝日を含まない週の水曜日  
12:30 - 13:30  
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

## 第2890回 大島年度 第1回 会報 2020 7-1 司会 井出法君

### 🌀 お客様

#### ● 寿し春 代表取締役 北畠大輔様



1年どのように運営して行けるか、頭の中は心配でいっぱいです。最近の新聞記事にコロナ時代のSDGs経営と題するコラムがありましたのでご紹介したいと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大は経営の抜本的な見直しを迫る。新たなウイルスの発生は今に始まったものではない。近年では2002年の重症急性呼吸器症候群(SARS)や12年の中東呼吸器症候群(MERS)などの発生の間隔は短くなってきている。新型コロナはコウモリを自然宿主とし、中間宿主を通してヒトへ感染したとみられている。過度な森林破壊は自然を破壊し、人や家畜がコウモリや野生動物の生活圏に近づいた結果、新たな感染症が発生したのではないかと。人類の歴史は、文明進展に伴う自然破壊が疫病、自然災害をもたらし、飢饉を起し、革命を誘発することを繰り返してきた。新たな感染症と自然環境破壊、気候変動問題は表裏一体だ。ワクチンや治療薬が開発されても自然破壊が止まらない限り、新たなウイルスの発生は止まらないだろう。ウイズコロナにとどまらず、ウイズウイルスの時代に入った覚悟を持つ必要がある。企業はグローバルサプライチェーンから働き方まで経営の在り方を抜本的に変えねばならない。自粛生活で人々の思考や意識は大きく変化した。仕事のスタイル、家族の形などあらゆる場面で変化が始まっている。企業は接待を控え、会議はウェブになった。人と人の交流の大切さに気づいた時、果たして高級な飲食店や高価なスーツを選ぶだろうか。企業も成長は必要だが、過度な投資はリスクでしかない。時価会計より取得原価主義、キャッシュフローの重要性が再認識された。生活圏が代わり、商流が変われば、社会が変わる。先の見えない時代だからこそ何を捨て、何を得るのか。在宅勤務を否定し、従来のやり方や営業にこだわる企業に未来はない。ウイズウイルスの時代を迎え今後ますます社会の変化は加速する。また、世界的なサブラ

### 🌀 会長挨拶 大島三千三会長



改めまして、2020-2021年度会長を仰せつかりました、大島三千三でございます。1年間よろしくお願ひ申し上げます。

先ずは、吉光寺政雄直前会長並びに藤崎善隆幹事様には、1年間大変ご苦勞様でした。心から感謝と敬意を表します。ありがとうございました。

さて、新年度がスタート致しました。これからの

出席報告 出席委員会 田中徹君 (出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月1日	36 (7)	33 (6)	3 (1)	97.1%		
前回 6月24日	37 (7)	35 (7)	2 (0)	94.6%	2	100%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)  
メール [gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp](mailto:gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp)

イチェーンこだわる企業に未来はない。ウィズウイルスの分断が進めば、エネルギー、食料、医療、教育などの社会基盤も見直さざるを得ないだろう。経営者はSDGs(持続可能な開発目標)の観点からも疫病と気候変動の関係、未知のウイルスに対する知識とリスク認識が求められる。ウィズウイルスの時代を見据え経営体制の見直しと事業の再構築ができるかが企業の持続可能性を決める。投資家も経営者の資質を見極められるか問われている。と書かれていました。前途多難な1年になりますが、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## 🌀 幹事報告 秋葉秀樹幹事



### 第1回幹事報告

1. 2020-21年度地区資金送金のお願いが届いております。
2. PETS・SETS アンケートの集計が届いております。(回覧)
3. 第4回国際ロータリー第2550地区ゴルフ選手権大会ご案内が届いております。(ゴルフ愛好会)
4. 2021年台北国際大会のご案内が届いております。
5. ロータリーの友事務所の運営に関して連絡が届いております。(雑誌委員会)
6. 地区ソーシャルメディア並びにIT推進委員会よりお願いが届いております。

## 🌀 委員会報告 植竹一裕副会長



皆様こんにちは、委員会報告を受け付けますので、報告のある委員会は報告願います。

## ● 雑誌委員会 委員長 永山三芳君



皆さんこんにちは。大島年度、雑誌委員会委員長を仰せつかりました永山三芳です。1年間宜しくお願いします。

連絡事項です。今日配布した資料が4つあります。

1. ガバナー月信5、6月合併号
2. ガバナー月信7月号
3. 綴じ込みファイル
4. 地区大会記念誌

また、「ロータリーの友」の配布が遅れております。来週には配布できる見込みです。

## ● ゴルフ愛好会 秋間忍君



ゴルフ愛好会の件でご連絡申し上げます。前期コロナでまったくコンペが実施できず今期を迎えてしまいました。加えて大森会員が退会ということで、残された役員は私と和気会員の二人となってしまいました。二人で話し合いました。ゴルフ愛好会の旧役員は留任となりましたのでご連絡いたします。

## 😊 ニコニコボックス委員長 前田貴宏君

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 大島三千三君 | 1年間よろしくお願い致します            |
| 瀬尾紀夫君  | 大島年度のスタートを祝しまして           |
| 村山茂君   | 大島年度の船出を祝して！！             |
| 平山博君   | 大島年度の船出を祝して               |
| 植竹一裕君  | 新しい年度の始まりです。1年間宜しくお願いします。 |

澤田吉夫君 大島年度を祝して



稲垣政一君 大島年度の輝かしい船出を祝して

鳥居輝一君 大島年度のスタートを祝して

秋間忍君 門出を祝して

高木慶一君 大島年度、輝かしい船出を祝して

檜山達郎君 大島三千三会長の船出を祝して！！

石山桂子君 大島年度の船出を祝って

瀧田雅仁君 大島年度執行部、1年間宜しくお  
願ひします

**親睦委員会 委員長 片田航介君**



7月の誕生祝いは荒井昌一君、植竹一裕君です。  
7月の結婚祝いは小野安正君、片田航介君です。

**● 7月誕生祝い**



**植竹一裕君 荒井昌一君(欠席)**

**● 7月結婚祝い**



**小野安正君 片田航介君**

**卓話 会長・幹事・副会長  
会長エレクト 新年度方針**

**● 大島三千三会長**

新年度スタートにあたり理事役員の皆様、各委員会委員長の皆様、そしてメンバーの皆様にはコロナによる休会中にはご心配をいただき誠にありがとうございます。改めて今年一年よろしくお願ひ申し上げます。

まず、新年度に地区の事業である一年交換学生の受入クラブに手を上げておりましたが、このような状況で中止となりました。事業再開があるときは、受け入れ体制を整えて望みたいと思います。

ガバナー公式訪問は地区内、各クラブ訪問を森本ガバナー1名で訪問し、会長・幹事懇談会のみ出席する方針です。しかしながら、当クラブの公式訪問の予定は11月4日となりますので、迎える側として工夫をして迎えたいと思います。

ホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマに掲げました。私はロータリーに入会して7年、メンバーの皆さんとの新たな出会いがありました。宇都宮ロータリークラブメンバーとの出会いもありました。新たな経験に出会う機会をえました。昨年は2回目となるタイ国への消防自動車寄贈式に行かせていただきました。黒磯ロータリークラブに入会しなければタイ国への訪問はなかったかもしれません。タイ国への訪問ではパトムワンロータリークラブの歓迎に心を打たれました。ロータリーの活動を通じた出会いの機会は人、モノ、地域、環境、そして真心との出会い、きっと未来とも出会える機会が来ると信じています。

黒磯ロータリークラブも創立60周年を迎えます。周年事業について、式典の開催について実行委員会を中心に皆で創り上げていきたいと思ひます。

新年度会員数36名スタートになりました。3名の会員増強を目指し40名の会員数にしていきたいと思ひます。皆様のご推薦をよろしくお願ひいたします。新しい出会いを大切に、メンバーの親睦を図りながら職業奉仕の意義、社会奉仕の心、そして次世代へのお手伝いなどを魅力ある例会づくり

の中で考えて行きたいと思います。

IMの開催については、2月14日(日)に予定しております。内容については、地区からのメッセージを秋間ガバナー補佐のもと実行委員会で創り上げてまいります。

また、今まで継続している事業の実施については、これからの状況をその都度、判断していかなくてはならないと思います。よろしく願いいたします。

コロナと共に活動する1年になります。コミュニケーションを大切に頑張りましょう。1年間よろしく願いいたします。

## ● 秋葉秀樹幹事

本年度幹事を仰せつかりました秋葉秀樹です。1年間よろしく願いいたします。

私の方からは事務的な話をさせていただきます。

(2020-2021年度ガバナー公式訪問について)

公式訪問は、日程通り行いますが、今年度は「会長・幹事懇談会」のみに出席いたします。2020年中の対面例会にはRI勧告により出席致しません。

但し、3密対策、検温記録が保たれていれば喜んで出席させていただきます。

森本ガバナーお一人で伺います。随行者は同行いたしません。

黒磯ロータリークラブは11月4日(水)になります。尚、地区大会は10月25日(日)になります。

(地区ソーシャルメディア並びにIT推進委員会よりのお願いが来ました。)

各クラブ最低1名の「IT推進担当者」選任(任命)していただき、来たる7月15日(水)までにご報告ください。大島会長よりIT推進担当者として高木慶一君が推薦され協議の結果、選任される。

「IT推進担当者」のクラブにおける主な役割は、

1. 会長、幹事、各委員長(特に五大奉仕委員長)が「RIクラブセントラル」を運用できるように支援する。
2. Zoomを利用してクラブ内外の会合をも開催できるよう、Zoomの利用ノウハウを啓蒙、推進する。
3. リモートワーク、オンラインを活用した奉仕活動、日常業務が行えるような啓蒙、研修を実施する。
4. ロータリープログラム、会合、行事の全ての参加者の健康と安全が最重要である。
5. ロータリー会合のすべての招集者は、対面式の会合を開催するかどうかを決定するにあたり、すべての健康上の懸念を検討することが強く奨励される。
6. ガバナーは、2020年末までに行われるクラブ訪問をオンラインで行うことが強く奨励される。
7. 地区リーダーは、2020年末までに行われる研修セミナーやその他の行事をオンラインで行うことが強く奨励される。こちらの選任を会長一任でお願いします。

## ● 植竹一裕副会長

大島年度副会長を仰せつかりました植竹です。

国際ロータリー ホルガー・クナーク会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマに、第2550地区森本敬三ガバナーは「魅力ある元気なクラブにしましょう」をテーマにされています。それを踏まえ、黒磯クラブ今年度方針は、クラブ活動の安定化をベースに、魅力あるクラブ運営を掲げ、地域社会への貢献を目指しております。

副会長として、大島会長の手足となってフォローしてまいります。

クラブ奉仕委員会としては、地域社会への貢献を実践するために各委員会がそれぞれに魅力ある運営を目指してまいります。各委員会で役割は、それぞれ異なりますが、ベースになるテーマとして、

1. 例会の更なる充実
2. 会員相互の親睦の推進
3. 会員増強
4. 黒磯クラブ60周年記念式典の開催
5. ガバナー補佐所属クラブとして、IMへの積極的参加

の5項目掲げてまいります。何をすることも、まずは黒磯クラブを今まで以上に魅力あるクラブなる様に心がけてまいります。

昨今のコロナ感染の動向を見ますに、例年と異なりイレギュラーな事態が発生する可能性もあります。それだけにひとつひとつの例会・奉仕活動を大切に行っていければと考えます。

RIのホルガー・クナーク会長の「太陽が出ているうちに屋根を修理しなければならない」は、非常に言い得ている言葉だと思います。この1年がまさに「太陽の出ているうち」と捕まえて、黒磯クラブが更なる魅力あるクラブになる為に会員の皆様のご協力が必要となります。1年間更なるご指導・ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

また、この場をお借りしまして、各クラブ奉仕委員会の委員長さんにご案内でございます。

7月15日第3回例会に於いて、本年度事業計画の発表をお願いいたします。発表の順番は、

1. クラブ奉仕委員長
  2. 親睦委員会
  3. 出席委員会
  4. プログラム委員会
  5. 広報委員会
  6. スマイルボックス委員会
  7. 会報委員会
  8. クラブ史料委員会
  9. 雑誌委員会
  10. ロータリー情報委員会
  11. 会員増強委員会
  12. 会員選考/職業分類委員会
- となります。

## ● 荒牧明二会長エレクト



皆さん今日は、大島年度会長エレクトを拝命しました。荒牧明二です。

副会長を経て2年目となります。大島会長、秋葉幹事を支えながら1年間務めたいと思います。大島会長のクラブ方針と計画の中で特に「魅力ある例会の充実、魅力ある会員増強、魅力あるIMの開催、魅力ある60周年記念式典」このような大きなイベントを迎えます。大島会長を支える、重責を感じているところです。当然皆様のご協力が無ければ行うことはできませんので、ご支援宜しく御願います。一年間お世話になります。

## ● ホルガー・クナーCRI会長 テーマ



国際ロータリー会長エレクトホルガー・クナー

2020年1月20日

ロータリーの成長に対するマーク・マローニー会長の強い決意を受け継いでいけることを誇りに思います。とはいえ、数字を掲げて成長を求めるようなことはしません。その理由はごく単純です。これまで数字を掲げて成長を求めるたびに、失敗に終わってきたからです。皆さんには、数字にこだわる代わりに、有機的かつ持続可能なかたちで、いかにして

ロータリーを成長させることができるかを考えていただきたいと思います。いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。そして、立ちほだかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みによって世界でロータリーへの認識が高まっているこの絶好の機会に、行動を起こさなくてはなりません。「太陽が出ているうちに屋根を修理しなければならない」のです。

何もせずにこれまでの功績に満足していることはできません。デジタル革命が私たちにもたらした打撃は、予想をはるかに超えています。これまでもこの課題に直面していましたが、十分な対応が取られてきませんでした。

時間は、私たちのためにスローダウンしてくれません。

ロータリーは変わらなければなりませんし、必ず変わります。古き良きロータリーではなくなったと文句を言うロータリアン仲間がいたとしても、変わらなければならないのです。ポール・ハリスが言ったように、時に革命的でなければなりません。そして、革命的であるべきときは、まさに今なのです。

課題に立ち向かい、ローターアクターや若い職業人にロータリーの扉を開こうではありませんか。

一方で、ロータリアンとなるのにふさわしくない年齢はないということも覚えておきましょう。年齢にかかわらず、誰でも歓迎します。どの年齢の人も、与えることのできる大切な何かをもっています。若いロータリアンに働きかけながらも、ほかの年齢の人を忘れてはなりません。

新会員を、会員数を増やす人員であるかのように考え、やがて忘れてしまうというのは止める必要があります。退会した人はロータリーについて周囲に話し、これがロータリーのイメージに影響します。すべての新ロータリアンに、生涯のロータリアンになってもらいたい、ロータリーに積極的に参加する友人になってもらいたいと、私たちは考えています。

新しい人と出会い、その人たちにロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであることを忘れてはなりません。私たちは、互いのつきあいを楽しみながら、さまざまな活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があります。

ロータリーが唯一無二で、世界とシェアするに値する存在であるのはなぜでしょうか。皆さんご自身や奉仕の受益者に、どのような比類ない機会への扉を開くことができるでしょうか。

私たちは人との交わりを楽しみます。世界のどこへ行こうと、出会ったロータリアンと親友になり、もっと一緒に時間を過ごしたいと感じます。私たちは、異なる環境、異なる世代、言葉、文化をもっています。ロータリーでの過ごし方でさえ、国によって、またクラブによって異なります。この多様性こそが、ロータリーを素晴らしいものとしているのです。

私たちは、共有する価値観の下に集まっています。私たちは皆、固い友情でつながり、「四つのテスト」を信じています。ロータリーを経験する方法はいたるところで異なりますが、「四つのテスト」は誰にとっても同じです。

ロータリーは、奉仕プロジェクトを実施し、やり遂げる機会を与えてくれます。これらは、意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、寄付だけでなく、奉仕活動も行い、その奉仕がもたらす持続可能なインパクトをこの目で見ることができます。これは、他にはない機会です。

ロータリーは、奉仕のアイデアを実行に移すために、世界を旅する機会を私たちの多くに与えてきました。

ロータリーはまた、リーダーシップの機会も与えてくれます。私たちは皆、新しい大きな責務を引き受けました。これは、自分自身の栄光のためでなく、ロータリーのために、ロータリーのネットワークを強化する機会です。人びとのためにリーダーシップへの道を切り開いてあげることこそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

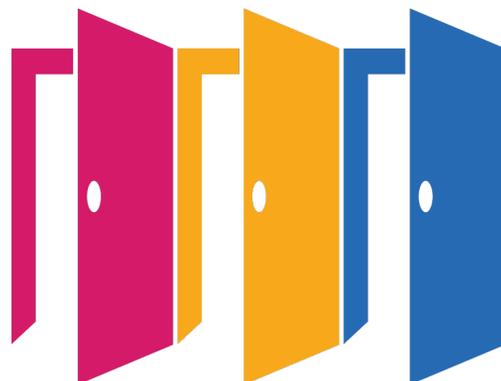
私たちがここにきたのは、ロータリーがもたらす機会を信じているからです。それは、ほかの人びとにとっての機会であり、私たち自身にとっての機会です。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると信じています。私たちはまた、どんな奉仕の行いも、インスピレーションを与えることで私たちを変える力をもっていることを知っています。

ご存知の通り、ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

私たちの中核的価値観を基に、世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれます。

ロータリアンとして、ロータリーにとってのこの素晴らしい時にリーダーの役割を務められることは幸いです。

私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。従って、私たちの年度のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。



**ロータリーは機会の扉を開く**

7月 1日欠席(敬称略)  
荒井昌一・泉道夫・藤崎善隆

前回 6月24日分メイクアップ(敬称略)  
村山茂・和気勝利

**次回例会 令和2年7月8日 担当 5大奉仕委員会・SAA・財団・米山 新年度方針**

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野いとう屋

0287-36-0028

○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月

0287-54-1105

○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105

会報委員会：藤崎善隆・稲垣政一・高木茂・田中徹・相馬征志